令和４年度　第４回美郷町教育委員会議事録

日　時　令和４年７月２８日（木）
13 時 30 分～14 時 00 分
場　所　役場本庁舎３Ｆ　会議室

〈出席者〉　阿川教育長、難波委員、大草委員、兒島委員、梅原委員
漆谷教育課長、吾郷課長補佐

〈報告事項〉　学校でのコロナ感染対応について

教育課長　第４回美郷町教育委員会を始めさせていただきます。それでは、教育長からご挨拶をお願いします。

教育長　皆さんこんにちは。もう暑いという言葉しかございませんけど、暑いという子供たちもですね、今日高校野球も中学校の野球部も決勝戦。今カヌーは石川県。月曜日までです。ブラスは８月４、５日だったかな。これでやっと終わりかなというところです。高校はインターハイがいろんなところでやってますよね。四国ですよね。頑張って欲しいところです。お集りの皆さんは体調はいかがでございますでしょうか。それで今日は、会議録署名委員さんは難波委員さんと大草委員さんでお願いします。会議の方は今日１日ということでお願いします。会議録の承認は？

（梅原委員から「灯台下暗し」の漢字の修正の指摘があった。）

教育課長　ありがとうございます。

教育長　それでは、教育長諸報告ということでございます。コロナ関連、これは後ほどその他の報告事項のところで詳しく話があると思いますが、抗原キットを配って検査をしてから出発しておりますし、帰ってきてからも検査をし、感染をしないということと人に感染させないということを重点に、１週間の健康観察記録も提出させられるようです。対策を取りながら行っております。あとこっちへ帰ってきたり終わってから、広まらないようまた十分注意をしなければいけないと思います。それから濃厚接触者の待機期間というのが、７日から５日に減ったというところも変わってきましたね。

それから新聞記事をつけましたけども、教員の過重労働、校長に義務違反

ということで、ちょっと一時話題になりました。いわゆる働き方改革のところで、自分がその病気になってその賠償請求するっていうようなことはそうめったにあることではないと思いますけども、安全義務違反ということで、裁判所が提示して、吉村知事さんも払うという、こういうことがこれから出てきます。校長も、お金を云々ではなくて、働き方ということに関しては十分気を配らないといけないということ、また校長会の方でお話をしようと思っております。

それから、４番目の通級に関してもこれも新聞記事なんですけども、ああやって議会で原議員さんがインクルーシブ教育というようなもの、こういうのはわかって質問されたのかなと改めて驚きましたけども、ちょうど最近そのインクルーシブ教育というのはまた、いろんなとこで目にするようになりました。今回この新聞は通級指導という面ですけども、高校でも始まり、島根県も高校どんどん増えている方向です。美郷は通級指導教室が２ヶ所設置してるっていうことで、これからどんどん通級指導とかですね、普通高校の特別支援教育なんてものも今後出てきそうな感じですね。昔の実業高校なんかでもあるようですけど、インクルーシブ教育に向けた取り組みが進んでいくということです。

資料はありませんけど、松江の揖屋小学校の若い教諭がスカートを盗撮した。危機意識というか、油断するとやっぱり駄目ですね。やっぱり人間弱いところがあるので、常にダメだダメだと言い続けないと、人間の心ってこうフッとずれちゃう。常に危機意識を持たないと。担任さんだったんで揖屋小学校当然保護者会もやられたようです。他人事ではございません。以上でございますか。

では議事の方に入らせていただきますが、特に議事はありませんので、その他報告事項で、学校でのコロナ感染対策についてお願いをします。

教育課長　前回の７月１５日の研修にご参加いただいた際にもちょっとお話をさせていただきましたが、７月５日から７月２４日までの３週間の間に、３校でコロナ感染ということで、検査を行った状況がございました。まとめてご報告させていただきます。

まず、最初は７月５日邑智小学校児童１名の感染が確認されたというところから流れがスタートいたしました。６日から８日まで臨時休校になりました。スポ少、学級、スクールバス、児童クラブと、多くの子供さんが関わっていたというところもありまして、検査対象になる範囲がかなり広くなり、学校の方でもそういったところも考えてすぐに対応してくださいました。

スポ少につきましては、ちょっと学校の動きとは別に検査をしておりまし

て、7日に検査をして８日にわかり、全員陰性という結果が出ておりました。邑智小に関しましては、８日に検査ということで、その日はたまたまおおち保育園でも、全員が検査ということがありました。手前で検体をとって１０時半までに保健所に持ち込めば結果が早いということで、学校で対応することになりまして、邑智小学校の先生方に、検体を取る作業をしていただきました。朝６時半にスタートしたんですけども、９時ぐらいにはもう全部検体を取り終わりまして、スムーズに保健所まで持ち込むことができました。児童３９名、教員と児童クラブのスタッフとスクールバスの運転手、大人も含めて４４名の検査対象となりました。あとで１名、検査した方がいいんじゃないかという人が後から出てきまして、その方につきましては、邑智病院へ行って検査をしていただきました。これも結果は陰性でした。

検査結果は９日に出たようになっていますが、実際は８日の夜遅くでした。思いがけないところで、１名陽性が判明しました。保育園の方ではかなりありましたので、その関連で学校を休まないといけない児童が多くいました。１１日から学校を再開しましたけれども、その時点で４０名以上が自主的に休んでいました。小学校よりも保育園の影響の方が大きかったです。

そこが落ち着きまして１１日から邑智小学校が再開をしたというところで、今度は大和の方で、１１日に児童クラブスタッフが陽性に。　これは、１１日に子どもさんに熱が出たので、親御さんが一緒に検査を受けられたところ、親御さんの方が陽性で、子どもさんが陰性でした。

この親御さんが児童クラブのスタッフでしたので、急遽児童クラブを優先して、ＰＣＲ検査ということになりまして、金曜日に児童クラブを利用した子どもたちと、一緒に勤務したスタッフ、ここを最初に検査対象として、１２日に検査を行いました。

そうしておりましたら、翌日１２日になって、１１日に熱が出て帰られた子どもさんが陽性になりました。小学校としては、給食を食べてすぐ下校、１５日まで休校という対応を取りました。

検査の関係で親も一緒に自宅待機になったため、１３日には学校給食センターを臨時休業させていただきました。１４日に１２名の検査が邑智病院で行われましたが、全員陰性でした。子どもたちに濃厚接触者はありませんが、熱を何回も測った養護の先生だけが濃厚接触者になりまして、この先生については自宅待機をしていただきました。それ以上の広がりというところが見られなくて幸いでした。１９日から大和小学校の方も再開をして、つい１、　２日出てすぐ夏休みに入りました。何とか早い段階で皆さんが動いださって、感染が広がることがなく収束したかなというところです。

中学校の方は総体を迎え、全員抗原検査を行く前と、帰ってからの２回し

てもらおうということで、抗原検査キットをまとめて学校の方にお送りしました。７月２０日に邑智中学校で県大会に出られる子どもさんたち全員が抗原検査をしました。そうしたところ、１人に陽性の反応があったということで、この後、野球部員と顧問の先生がＰＣＲ検査を受けることになりました。邑智中学校で、ドライブスルー形式で行いました。検査結果は２４日に出まして、これも全員陰性で濃厚接触者なしということでございました。

野球部は県大会で一勝しました。次のところはちょっと力及ばずで、精神的なダメージもあったと思うんですけれども、頑張ってやられたなというところです。学校のほうの動きはそういったところです。

このフローチャートで学校の方も今後判断していただくと。それで、三つ目の資料の夏季休業中の児童生徒の活動についてというところが、実は前回委員さん方にお配りさせていただいた文書と若干表現の仕方を変えておりまして、前段の活動についてちょっと文章を変えております。若干ですね、読みようによっては地域活動全部についてＯＫしてるように見えかねないなというのがありましたので、ある程度部活動やスポーツ少年団等の活動で大会であったり、交流であったりとかいうようなところに焦点を当てた形の表現に変えさせていただいております。

１番についても同じくです。そこも部活動等、子どもたちの地域の活動と表現していたんですが、それはもうスポーツ少年団等で行われる活動と、限定的な表現に変えております。その他の部分に関しては、特に四角の中などは全く変えておりません。以上でございます。

教育長　　何かコロナ、今回の対応についてご質問とか感想ないですか。

兒島委員　　大会が終わって戻ってきても検査をみんなしているんですよね？

教育課長　　はい。

難波委員　　夏休み中の大会は終わったんですが、あと練習試合なんか町外は禁止ですか？

教育課長　　そこまでは。

難波委員　　制約なし？

兒島委員　　スポ少はもうそれぞれで考えてやっていると思います。うちは保護者さん

と相談しています。それこそ明日明後日か、土曜日なんかは大田市のチームとやる予定にはなっています。参加されない保護者さんなんかもおられたりしますけど。

教育課長　本来は禁止してはいないですし、大会そのものがもう当たり前にやっていそうなので。感染対策を取りながら、行く先の状況とか確認して、ケースバイケースで考えて、それぞれに考えていただくというところです。

兒島委員　部活は多分学校の判断。学校長とかかなと思うんですけど。スポ少は基本的には。

難波委員　絶対出てはいけないとかじゃない。

教育課長　それはもう言えないです。よそはもうバンバン出ている。結局美郷町の子だけそこが制限されるっていうのは、やっぱり不平等だというご意見だったんですよね。

兒島委員　まあそこですよね。そのうちの中でもやっぱりそれぞれの考え方があったりして。なので、そこはもう強制はできないというか、本当もそれぞれの考えで。だんだん判断がそれぞれに任せられていったところが多い。そう言って考えてやるようにしようかとうちは話してますけど。

教育長　昨日も全国的に地図見ると真っ赤ですよね。最高記録ですか。もうこういうような世の中になっていくんでしょうねえ。とはいえ、後遺症が結構つらいみたいで。後遺症専門の病院があったりする。まあ罹りたくはないですよね。では次回の会議は８月の２９日月曜日いかがでございましょうか。（８月２９日月曜日に決定）ありがとうございました。第４回の教育委員会の方は以上で閉じたいと思います。